



わかひさだより

令和3年7月21日(水)

福岡市立若久特別支援学校

学校だより No.4

文責:校長 中島 信行



小・中・高等部、 一人一人がそれぞれの場所で頑張った1学期でした!

1学期が終わりました。コロナ禍のため、なかなかみんなで集まって活動をする事ができませんでしたが、一人一人がそれぞれの場所で本当によく頑張っていました。

中には、治療をしながらお勉強を頑張っているお友だちもいます。「漢字を覚える」という1学期の目標を立てていましたが、漢字だけでなく、オンラインでの学習や刺繍、ギターなど、本当にたくさんの事にチャレンジしていました。



4月の始業式や入学式の皆さんの様子を思い返してみても、この1学期での成長がよく分かります。大きな声で挨拶ができるようになったり上手に掃除ができるようになったりと、学校の中で嬉しい発見がたくさんありました。これからももっともっと見つけていきます!



学校サポーター会議がありました

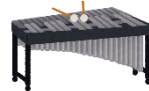
まん延防止措置があけた今月13日に、学校サポーターの委員の皆さんをお招きして、約1年半ぶりに学校の様子を見ていただきました。各学部の授業参観の際には、ちょうど行われていた中学部の生活単元学習「夏祭り」にも飛び入り参加してください、各クラスのコーナーの工夫や、生き生きと活動する子どもたちに、たくさんお褒めの言葉をかけていただきました。



2・3学期には、運動会や若久バザーなど、昨年度は実施できなかった子どもたちもとても楽しみにしている行事が予定されています。保護者の皆様にも、是非学校でのお子さんの様子を見ていただきたいと思っております。どうぞお楽しみに!



音楽に触れるステキな時間を過ごしました



福岡市文化芸術振興財団のご支援により、打楽器パフォーマンスグループ「CiLi」さんをお迎えて音楽鑑賞会を行いました。音楽に乗ってノリ



ノリで踊ったり、プロの演奏テクニックに圧倒されてどよめいたり、子どもたちは生の音楽を心から楽しむことができていたようです。代表でのお礼の言葉も立派でした!またこんな機会をつくりたいと思います。



〈退職のお知らせ〉

小学部2年2組の中森南花先生が、7月31日をもって任期を終えられます。今日、子どもたちとお別れをしました。1学期間という短い間でしたが、本当にお世話になりました。